平成２９年度沖縄県福祉施設職員研究大会

研究発表留意事項

**１．抄録原稿の書き方**

　①下記の「抄録原稿様式」を用い1発表（演題）1ページでまとめてください。図や表を使用する場合も1ページ内に収めてください。

　②抄録原稿は手書きではなく必ずパソコンを用いて、データで提出してください。

　③用紙はＡ４サイズ、書体、文字の大きさ、余白などは様式の指定に従って作成してください。

　④取り組みと最も関係のあるキーワードを必ず３つ、重要度順に記載してください。

　⑤本文は原則として＜取り組んだ課題＞＜具体的な取り組み＞＜活動の成果と評価＞＜今後の課題＞＜参考資料など＞で構成し、章の区切りにこれらの表題をセンタリング（中央揃え）で入れてください。

　⑥箇条書きにできるところは、なるべく箇条書きでご記入ください。

　⑦提出された抄録原稿は事前に助言者へ送付し、助言者からのコメントをいただく予定となっております。

　　　　　　　　　　　　　　PCで抄録原稿を作成

発表者

県老施協事務局

 　　　　　　　　7月31日(月)までに提出

**２．当日発表用データの作成について**

　①抄録原稿とは別に、パワーポイントで発表用データを作成してください。（Machintosh等で作成したデータは対応できません）

　②研究発表は、専門性を高めるためのものですので、説明は客観的なデータを用いてください。

　③パワーポイントで作成したスライドは当日配布資料に掲載いたしますので、文字やグラフは大きく、内容は簡潔に読みやすいものにしましょう。

　　　　　　　　　　　　 　　　 パワーポイントで

発表用原稿を作成

発表者

県老施協事務局

9月22日(金)までに提出

抄録原稿・発表用データ（パワーポイント）提出先

E-mail: roushikyo@okishakyo.or.jp(沖縄県老施協事務局宛て)

提出先⇒E-mail: roushikyo@okishakyo.or.jp(沖縄県老施協事務局宛て)

提出期限：平成29年7月31日（月）

キーワード

演　題

副題

施設名

発表者

共同研究者

今回の発表の施設
またはサービスの
概要

問合

【抄録原稿様式】

**下記様式の変更は不可とします。**

市町村名(12p,右寄せ)

いる場合(12p,右寄せ)

職種と氏名(12p,右寄せ)

いる場合(12p,右寄せ)

E-mail AddressもしくはＦＡＸ番号(12p,右寄せ)

<活動の成果と評価>

今回の取り組みの成果をなるべく箇条書きで、極力具体的な数値を示して記載してください。

また、成果や取り組みに対するご利用者の反応、自己評価（うまくいった、失敗だった、このような所が足りなかった）なども、積極的に記載してください。(10p,左寄せ)

<今後の課題>

今回の取り組みの成果を踏まえ、今後さらにどのような取り組みを行うかを記載してください、事例によっては、「この取り組みは終了」というのでも構いません。(10p,左寄せ)

<参考資料など>

この事例と同様の取り組みを行おうとした時に、参考とすべき資料があれば記載してください。(10p,左寄せ)

<取り組んだ課題>

ここでは、今回の取り組みをはじめるきっかけとなった状況や、抱えていた課題を具体的に記載してください。箇条書きにできれば、理解しやすいと思います。(10p,左寄せ)

<具体的な取り組み>

問題解決のための取り組みの具体的な内容 <対象者、その割合と理由、取り組みの具体的な手法、取り組み時間や期間、取り組みの手順、取り組んだ職員数や構成、部所間の連携、必要とした道具や費用など、活動成果を出すポイントになった点> を記載してください。

特に、費用や必要な時間は、他の方々が取り組む際の参考になるように、分かる範囲で積極的に記載してください。
また、できるだけ箇条書きで記載するようにしてください。(10p,左寄せ)

この領域は事務局使用

縦5行×横12文字

(10P)

(16p,右寄せ、下付き線)

(13p,右寄せ、下付き線)

種別と施設名(12p,右寄せ)

(12p,右寄せ)

(12p,右寄せ)

(12p,右寄せ)

市町村状況説明、環境を含む施設説明、実施サービス説明等はここへ記載し、本番の発表ではこれらのうち課題の理解に直接重要な関係を持たないことは省いて、演題に関わる説明に少しでも多くの時間を割いてください。(10p,左寄せ)